

第1回（仮称）市民参画条例 運営委員会 概要

開催日時：平成18年9月23日（土） 午後6時～9時

開催場所：西宮市役所 東館7階 701会議室

出席者：岩波、上川、佐々木、米田、黒木、土井、永田、森下

アドバイザー：山下、角松

事務局：武林、和田

司会・進行：永田

【概要】

1. 運営委員自己紹介、グループ会議の報告

- ・各運営委員の自己紹介及びグループ会議の報告

2. 自己紹介シートについて

- ・各グループの報告では“書ける範囲で”ということが多かったように思うが数的なことで整理することではないと思う。あるグループからは一人でも書きたくないという人がいれば、やめたらいいという意見も出ていた。
- ・多数決で決める話ではないと思う。
- ・作らなくていいのではないかという流れがあるように思う。

3. 全体会議、グループ会議、運営委員会の位置づけについて

- ・運営委員会や全体会議のそれぞれの役割がなんとなくわかっているけれども、きっちりとルールを決めたほうがいいのではないか
- ・運営委員会はどんなことをするのか、全体会議はどんなことをするのか、とりわけ運営委員会としてどのようにして行くのか、今後どういうことを議論していくのかというようなことを決めていかないといけない。

[アドバイザーより提案]

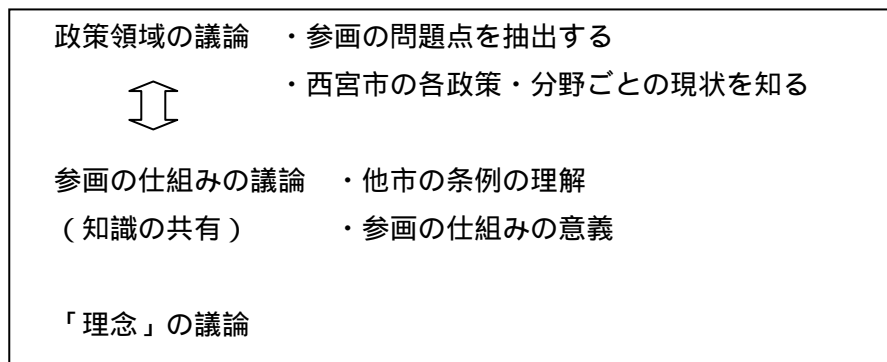
- ・今は、（運営委員会の位置づけ等の）議論をしてもしょうがないと思う。というのは、もうすこし先になったらともかく、今は、全体会で何をするのかという段取りを決めていかないといけない。全体会での進行をどのようにやっていくかなど。まず、各グループで何を議論してもらうとか、あるいは、全体会で何を材料として提供するのかという段取りの話をしたほうがいい。

4. 今後のスケジュール、進め方について

- ・条例を作っていくには、西宮の特色を組み入れたものでないと意味が無いのではないかと思う。だから、現在、西宮が抱えている問題からスタートするほうが、遠回りでも、妥当ではないか。
- ・何が欠けているのか、どこがおかしいのかということを確認にして、それを系統的に組み込んでいけばいい。一つの考え方として、具体的な問題から、何が問題かを整理していかないといけない。その時に、良いところも整理する。良いところは何か、悪いところは何かを見つけ、問題点に

対してどうあるべきかを考えていく。その結果、理念と言うものを確定していく必要がある。理念から問題点の解決するための手段、仕組みづくりをしないといけない。市や市民や事業者等が構成要素になると思うが、それぞれが担うべき役割を明確にする。

- ・いろいろなテーマに基づいて議論をしていく。理念とか仕組みを考えたときに、共通する部分と言うのがでてくる。そういうものを条例に入れ、そこからはみ出すものについては、規則等で決めていくのはどうか。
- ・最初のステップとしては年末頃までに、テーマを見つけ、議論して問題点を洗い出していく。
- ・どんな仕組みが必要になってくるのかを頭に入れながら議論しないと、焦点が絞りにくくなる。すべてのステップにおいて、それぞれの役割を強く意識しないといけない。市民が行政活動に参加する場合は、どのような仕組みが必要なのかや、市民活動を推進するためにはどんな仕組みがあるのかなど。そういうことを意識しながら、問題の面からと仕組みの面から両方併せながら議論していく。
- ・スケジュールについては、第2回開催時に配布されたスケジュールを基本とするが、3ヶ月の遅れがある。これから、年末にかけて、知識の共有（学習）から始めていく。まずは、これからの3ヶ月をどうして行くのかを考えていくほうがいいのでは。
- ・学習は全体会で行い、議論はグループで行う。
- ・西宮市の現状を知るといことで、今後、行政側から環境都市推進グループ、健康福祉計画課、都市政策グループの「市民参画と協働」の取り組みについて説明を行っていく。



5. その他

- ・運営委員会の傍聴は可能とする。
- ・運営委員の代理は認めるほうがよい。
- ・事務局で「(仮称)市民参画条例策定委員会」のHPを開設。HPに今後の予定や議事録等を掲載していく。

6. 次回以降の開催予定

全体会議

10月28日(土)、11月25日(土)、12月16日(土)

運営委員会

10月14日(土)、11月11日(土) 18:00~20:00 西宮市役所 東館7階 701会議室